

海をきれいに！

海の日海岸清掃に汗！

7月16日（海の日）に平田・末吉海岸で「海の日海岸清掃」が、御崎漁港周辺で地域自主組織 楽しもな



▲「きれいになったよ」作業終了後に（御崎漁港周辺）



▲ゴミの袋がすぐいっぱい（末吉海岸）

かやま主催の「海岸清掃大作戦」がそれぞれ行われました。

平田・末吉海岸では、約300人が参加し、可燃ごみ・不燃ごみ合計で1,035kgのゴミを回収しました。末吉海岸でのゴミの分別は、まちづくり所子地区会議の委員が担当しました。海岸清掃も4年目となり、分別作業もスムーズに終了することができました。

御崎漁港周辺では、約50人のボランティアが集まり、300kgのゴミを回収し、清掃作業に汗を流しました。

両会場とも、気温が30℃を超える炎天下での作業となりましたが、参加者からは、「自分たちの地域の海岸は自分たちできれいにしたい」といった意見や、「こんなゴミまで海岸にあるのか!」といった驚きの声も聞かれました。参加者はきれいになった海岸を見渡し、充実した笑顔を見せていました。

町では今後も、地域自主組織やまちづくり地区会議と協力して、海岸清掃を実施していく予定です。

普段と違う姿にドキドキ

「子どもも参観日」を実施しました

教育委員会では、子どもたちの最も身近な大人である家族の働く姿に触れ、「働く」ことの大切さを感じるとともに「働く」ことについて家族で話し合う機会を提供する取り組みとして、「子ども参観日」を実施しました。

今回は試行として、一事業者である大山町役場で7月27日・8月17日の2回行い、9名の子どもたちが参加しました。

子どもたちは、通勤・朝礼後に、日程等の説明を受け、親の同僚、上



司等と名刺交換をしたり、家族が働く職場の見学をしたり、仕事体験もしました。

参観日に参加した子どもたちからは「お母さんは、毎日朝早く家を出てたくさん仕事をやっています」と思った（小3）、「職場の雰囲気を知ることができてうれしかった」（小6）といった感想がありました。

今後は、今回の試行結果をもとに内容を充実させて町内の企業や事業所等のご協力をいただきながら、「子ども参観日」の取り組みを広げたいと考えています。

